



独立行政法人
国立病院機構 **福岡病院**
Fukuoka Hospital



2025年2月6日

令和6年度アレルギー疾患医療全国拠点病院連絡会議

均てん化にむけた福岡病院の取り組み

国立病院機構福岡病院アレルギー科

福岡病院アレルギーセンター副センター長

杉山晃子



独立行政法人
国立病院機構 **福岡病院**
Fukuoka National Hospital

福岡県アレルギー疾患医療拠点病院



診療科

[呼吸器内科 ▶](#)

[アレルギー科 ▶](#)

[循環器内科 ▶](#)

[心療内科 ▶](#)

[睡眠センター ▶](#)

[小児科 ▶](#)

[外科 ▶](#)

[皮膚科 ▶](#)

[耳鼻咽喉科 ▶](#)

[歯科 ▶](#)

[放射線科 ▶](#)

アレルギー学会専門医：13名
小児アレルギーエデュケーター：8名
アレルギー疾患療養指導士：22名

福岡病院アレルギーセンターの取り組み

①情報提供

HPの充実：医療機関検索・花粉情報・移行期医療ほか
SNS・市民向けの教室開催

②アレルギー相談窓口

③医療者向け講習会

④出前講座・エピペン講習

⑤両立支援事業

1. 就労支援
2. 大学生対象の相談事業
3. 小中高校生の就学支援事業

アレルギーセンターホームページ

ホームページ

- 掲載内容
 - アレルギー疾患解説
 - スキンケア解説
 - 講演会・講習会情報
 - **医療機関検索システム**
 - **花粉情報**
 - 相談窓口
 - 食物アレルギーレシピ
 - 新型コロナウイルスワクチン情報
 - 選定療養費制度情報

- 随時更新

The screenshot shows the homepage of the Fukuoka Hospital Allergy Center. The header includes the hospital logo and navigation tabs for Home, About the Center, Inpatient, Contact, and Links. A main banner features a doctor and a patient with the text '福岡病院 アレルギーセンター ALLERGY CENTER'. Below the banner are sections for '最新トピックス' (Latest Topics) with links to Q&A and vaccination information, and 'お知らせ' (Notice) with a list of recent events and seminars. On the right, there are sections for 'お役立ち情報' (Useful Information) including a video introduction, 'アレルギー科' (Allergy Department) listing various sub-specialties, and '花粉情報' (Pollen Information) with a search function. A bottom banner promotes a free consultation service.

医療機関検索システムの構築

福岡県内アレルギー診療可能な医療機関調査

□ 従前より県内アレルギー専門医の検索に苦慮



□ 容易に検索可能なシステムの構築の必要性



□ 県内医療機関に対して、アレルギー疾患に対する診療可否調査実施

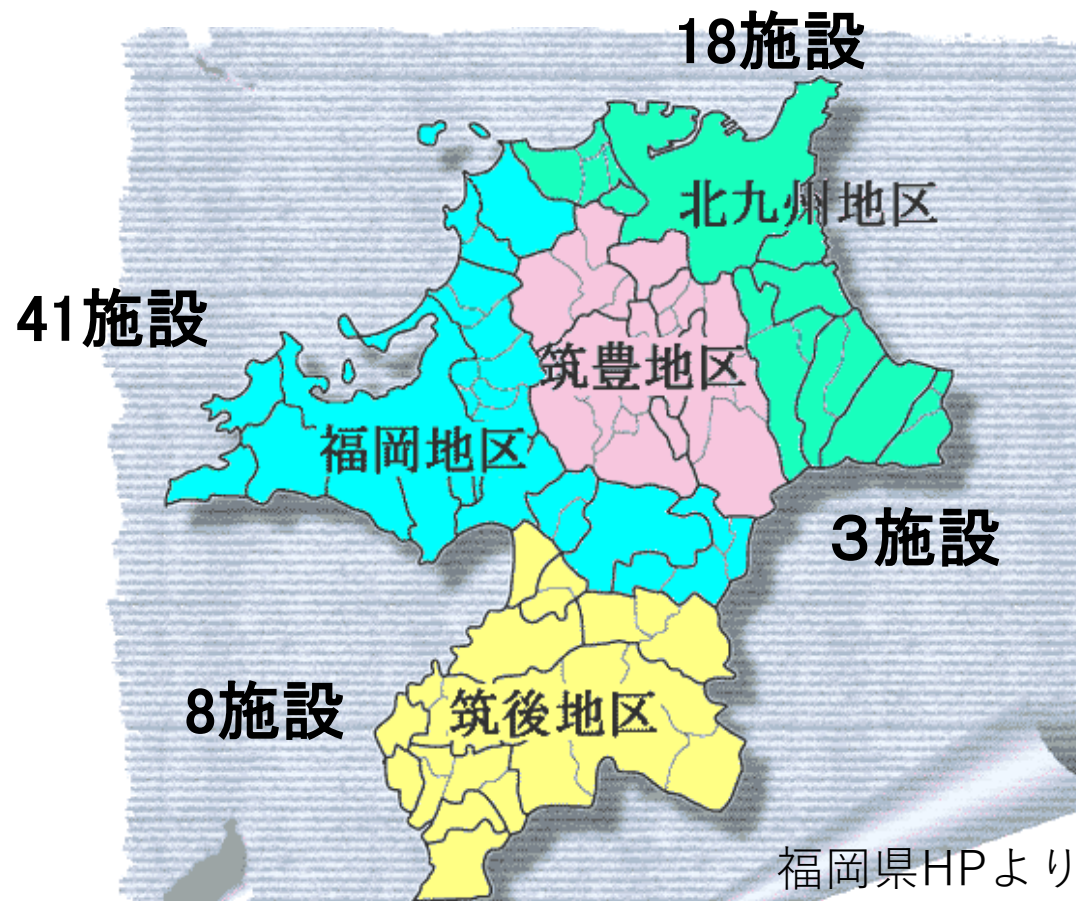


□ アレルギー疾患に対する診療可能医療機関リスト作成



□ 医療機関検索システム完成は令和4年度

アレルギー学会専門医在籍の医療機関



医療機関検索システムの構築

アレルギー診療可能な医療機関検索システム

- 令和3年度に福岡県に登録された4000近い医療機関にアレルギー疾患診療可否のアンケートを実施
- アンケート結果をもとに、常勤アレルギー専門医の有無、地域、疾患名、入院可否、対応可能な治療・検査等各項目で医療機関を選択できるシステムを構築

[ホーム](#) > 病院情報検索

病院情報検索

福岡県内でアレルギー疾患の診療ができる病院やクリニックを探することができます。

地域や市町村、疾患名や検査内容、治療方法、アレルギー専門医の有無、検査入院可否の条件で絞り込むことができます。

疾患名

検査

治療

※ [地域] [市町村] は複数選択可能です。検索窓には手入力でご入力ください。また、半角スペース区切りで複数のキーワードを指定することができます。

※ 施設情報についての修正や情報更新等は、[福岡県アレルギー相談窓口](#) ▶ 「メールアドレス」より必要事項をご記入の上、ご連絡をお願い致します。

件表示 検索:

成人期の食物アレルギー診療に関する検索機能の追加

成人期のアレルギー診療可能な医療機関検索システム

- 令和5年度にアレルギーセンターHPに掲載されている医療機関に成人期の食物アレルギーに関するアンケート調査を実施
- アンケート結果をもとに、成人期（小児発症と成人発症）の食物アレルギーを相談できる医療機関を選択できるシステムを構築

15歳(高校生)以上の食物アレルギーをお持ちの方へ **相談可能施設**

アレルギー発症時期(乳幼児/小児期/高校生以上)による相談可能な施設一覧のご案内

🏠 ホーム > 15歳(高校生)以上の食物アレルギーの方へ

15歳(高校生)以上の食物アレルギーの方へ

食物アレルギーの発症時期によって、相談可能な施設が異なります。受診される場合は、ご希望の施設に事前のご確認をお願いします。

発症時期を選択してください

▼ 乳幼児、小児期から

▼ 15歳(高校生)以降

乳幼児、小児期から発症していた方

血液検査：抗原特異的IgE検査等、アレルギーに関する血液検査が可能な施設
皮膚検査：プリックテストが可能な施設
負荷試験：アレルギーが疑われる食物を複数回に分割して摂取させ、症状の有無を確認する検査が可能な施設
エピペン：エピペン®の処方可能な施設

相談可能な施設一覧（小児発症の食物アレルギー）

ご希望の地域を選択して絞り込んでください（複数選択可）

受診可能年齢 血液検査 皮膚検査 負荷試験
～成人 血液検査

15歳(高校生)以降に発症した方

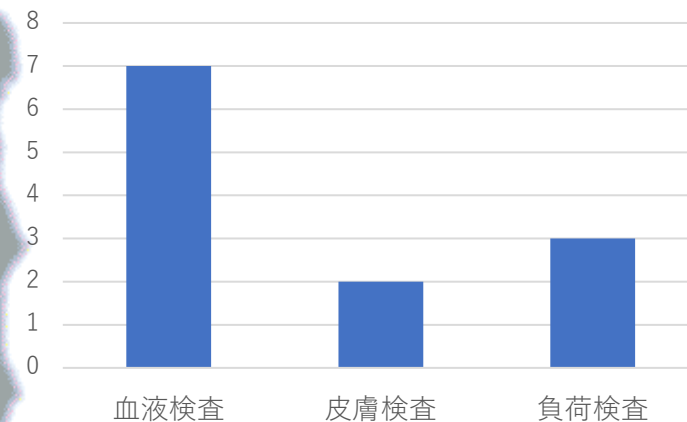
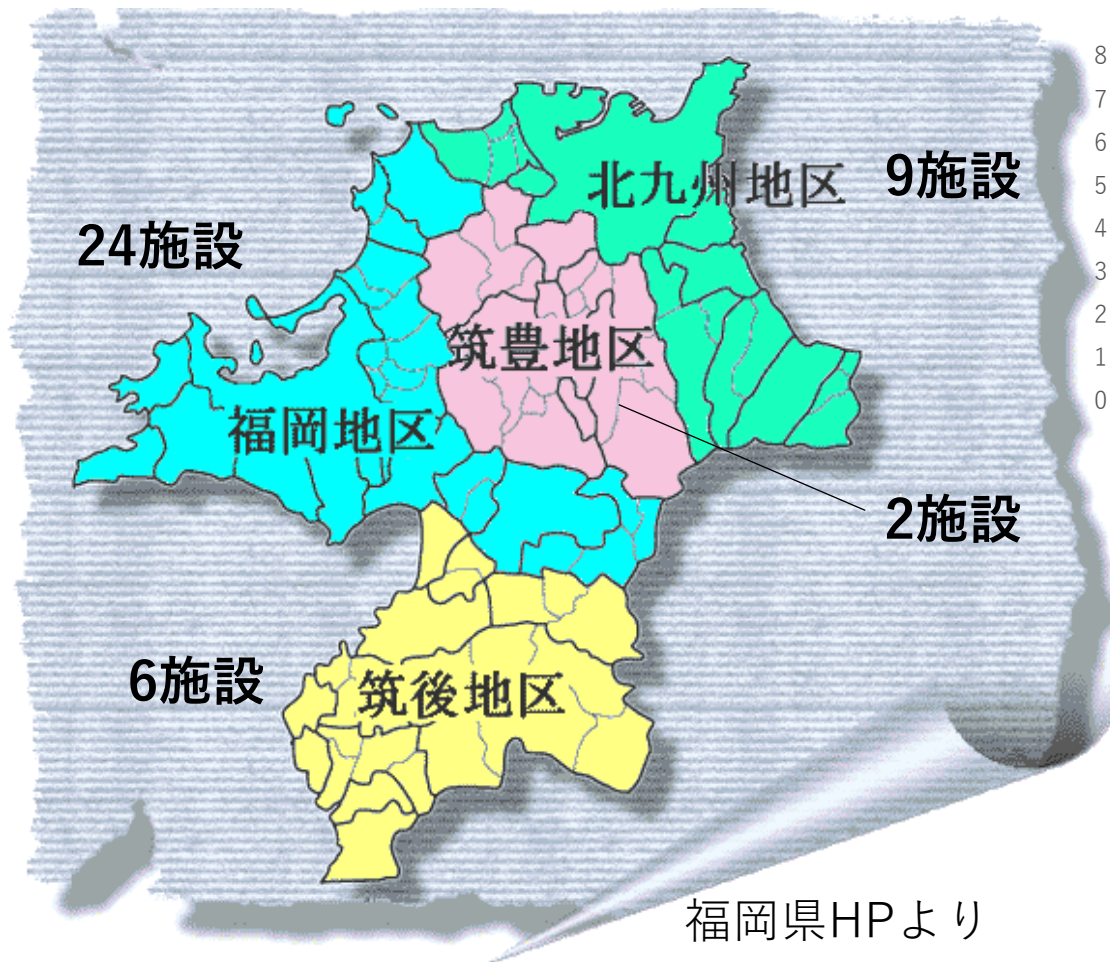
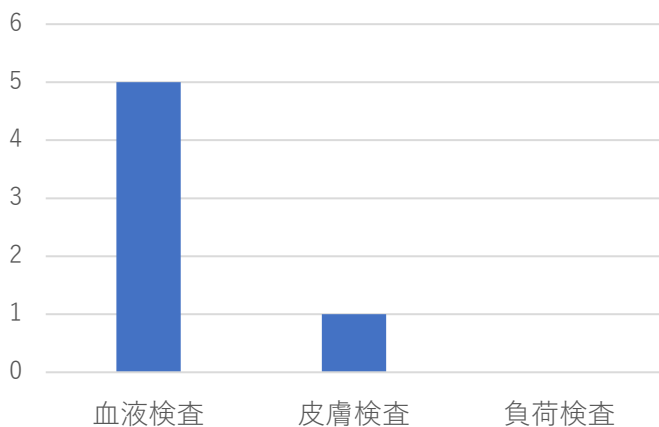
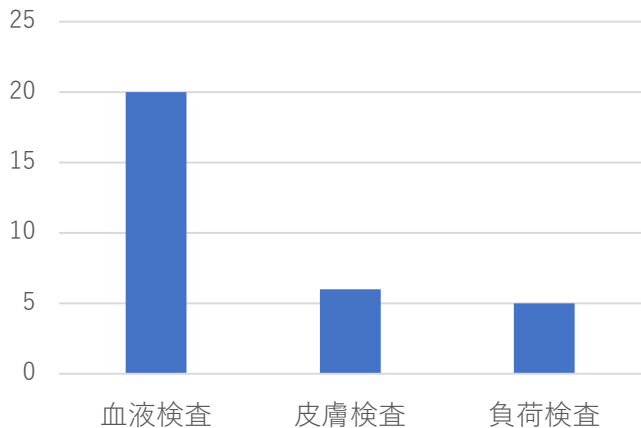
血液検査：抗原特異的IgE検査等、アレルギーに関する血液検査が可能な施設
皮膚検査：プリックテストが可能な施設
負荷試験：アレルギーが疑われる食物を複数回に分割して摂取させ、症状の有無を確認する検査が可能な施設
エピペン：エピペン®の処方可能な施設

相談可能な施設一覧（成人発症の食物アレルギー）

ご希望の地域を選択して絞り込んでください（複数選択可）

血液検査 皮膚検査 負荷試験 エピペン®

小児期からの食物アレルギー受け入れ施設



回答なし

負荷検査については対象年齢は不明

当院における成人期の食物アレルギー診療の実態

2020年4月から2023年12月に診療した食物アレルギーの患者

323例

	All	小児発症	成人発症
男性/女性	137/186	48/50	89/136
平均年齢(中央値(25%,75%))	27(19,4)	19(16,25)	33(24,48)

今後、福岡病院アレルギー科を中心に連携できる体制を整えていきたい

花粉情報センターの設置

花粉症情報センターの設置

背景

花粉症は社会問題であるとの認識に基づき、国策として、省庁横断的な花粉症対策を推進中

福岡病院アレルギーセンターには、花粉情報・花粉症対策に関する豊富なデータ・ノウハウが蓄積している

取組

・令和5年5月に花粉症情報センターの設置及びホームページのページ作成
・花粉情報のホームページ掲載の一元化(全てアレルギーセンターホームページへ集約)

[ホーム](#) > 福岡病院 花粉情報センター

福岡病院 花粉情報センター

スタッフ紹介

主任

押川 千恵 (耳鼻咽喉科)

花粉担当

児塔 栄子、小島 薫、重岡 優子 (臨床研究部)

顧問

岸川 禮子 (アレルギー科)

お問い合わせ先

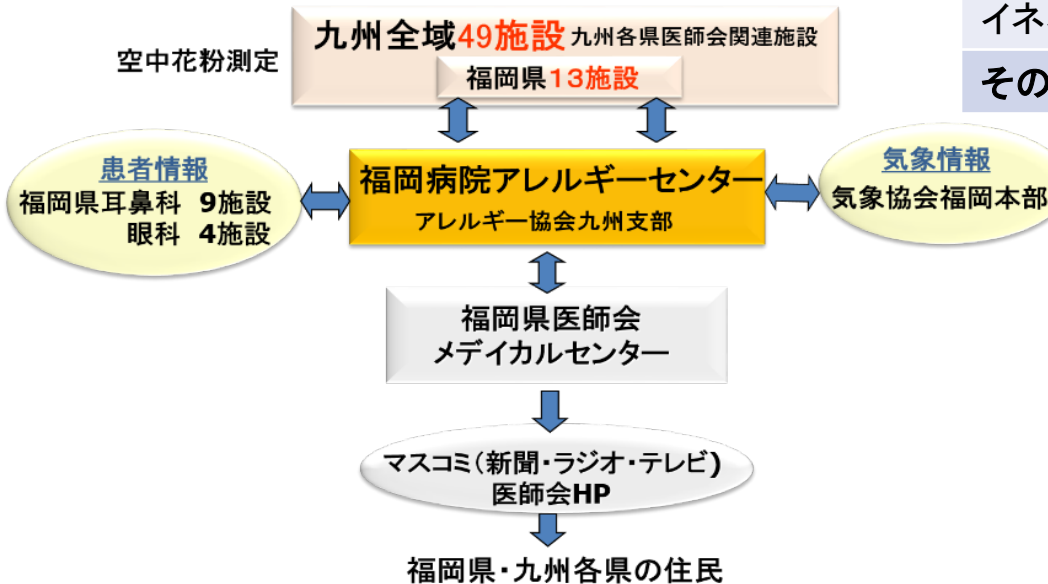
☎ 092-565-5534 (内線272)

📠 092-565-8798

✉ mail@allergy-fk.com

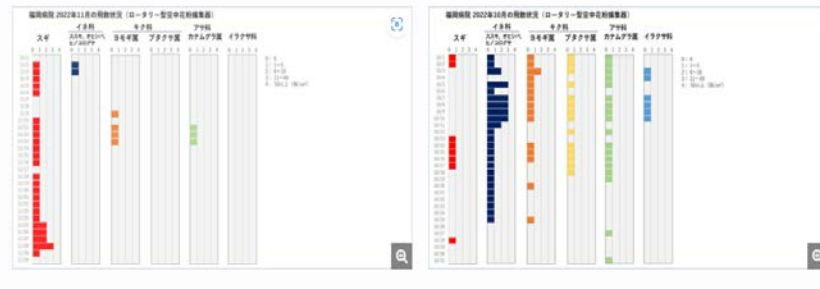
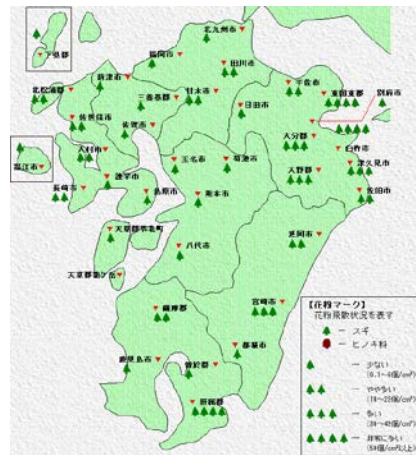
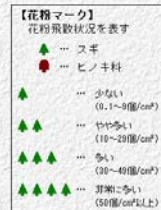
花粉情報の発信

花粉情報



種類	時期	発信元(Homepage)
スギ・ヒノキ	1月～4月	福岡県医師会
イネ科	5月～6月	福岡県医師会
その他	5月～1月	福岡病院アレルギーセンター

現在の飛散状況は以下のリンクで確認できます。
この飛散情報は、当院で更新しています。



SNSによる情報発信

SNSによる情報発信

- 令和5年8月よりInstagramを開始。
- アレルギーセンターの活動について、よりタイムリーな情報発信を行うことができるようになった。
- 掲載内容
 - 講演会・講習会情報
 - 花粉情報
 - 相談窓口の紹介
 - 食物アレルギーレシピ
 - イベント開催状況
- 随時更新



アレルギー疾患に関する情報提供(令和6年度)

市民公開講座「呼吸器・アレルギー教室」

- 令和6年11月4日開催
- 参加者を多く募るため、幅広く広報を行う予定(福岡県庁にも広報を依頼予定)
- テーマは「災害」を予定

スキンケア教室

- 月1回開催(6-8月)
- 福岡在住のアトピー性皮膚炎患者・家族
- スキンケアの指導者として、知識及び指導方法の習得と希望する医療従事者

食物アレルギー児のためのアレルギー教室

- 9月、12月に開催予定
- 福岡在住の食物アレルギーの患者・家族
- 食物アレルギーについて楽しく学べる内容を検討中

市民公開講座（呼吸器・アレルギー教室）



第4回 福岡病院 福岡県アレルギー疾患医療拠点病院

参加無料

呼吸器・アレルギー教室

市民公開講座 今回のテーマは「災害」

日時 2024 (R6) 年 11月4日 (月・祝) 13:00～15:30 (受付12:30～)

場所 電気ビル 共創館3階カンファレンスA (〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82)

対象 どなたでもお気軽に参加いただけます。

定員 100名 司会 国立病院機構福岡病院アレルギー科アレルギー・免疫研究室長 福嶋 健人

参加ご希望の方は事前にお申し込みください(※先着順)。

FAXの場合 裏面の「参加申込書」に必要事項を記入し、お申し込みください。

ホームページ(申込フォーム)の場合 福岡病院ホームページから「市民公開講座申し込みフォーム」に必要事項を入力し、お申し込みください。(詳細は裏面に記載)

第1部 講演 (13:00)

- 1 災害と呼吸器疾患 ～大切な命と健康を守るために～
国立病院機構福岡病院 院長 吉田 誠
- 2 災害時におけるアレルギーケアの実践：命を守るための対策と準備
国立病院機構福岡病院 薬剤師 川村 萌人
- 3 アレルギー疾患患者のための発災後のワンポイントアドバイス
国立病院機構福岡病院 看護師 田中 祥子

第2部 エキスパートと学ぶ呼吸器・アレルギー疾患予防 (14:30)

- 1 自宅での非常食の備えと活用 管理栄養士
- 2 検査でわかる～震災時に起こりやすいエコノミークラス症候群～ 臨床検査技師
- 3 もしものために 触れてみよう在宅酸素療法機器 理学療法士
- 4 ペットボトルのできるスキンケア/電気を使わない吸入療法 看護師
- 5 普段から意識して もしものに備える
～その吸入薬どこまで届いた？舌の位置は？～ 薬剤師

後援 福岡県、福岡市、那珂川市、春日市、太宰府市、大野城市、糸島市、
(公財)日本アレルギー協会九州支部、福岡市医師会、福岡市南区医師会、筑紫医師会

スキンケア教室・食物アレルギー教室

福岡病院スキンケア教室のご案内

福岡病院で毎月スキンケア教室を開設します。

アトピー性皮膚炎でお困りの方

ご自身のスキンケアに自信がない方

季節に応じた対応について知りたい方

スキンケアの指導方法を学びたい方

予約制 参加費無料
※別途診察代が必要です

対象者：福岡県内にお住いのアトピー性皮膚炎の患者様
スキンケアの指導者として参加希望の方

日時：毎月第2金曜日14時から15時頃まで ※8月のみ第1金曜日

場所：国立病院機構福岡病院 研修センターCR3

アレルギーの専門知識を持ったスタッフが実際に指導を行います。個別相談も承ります。詳しくは別紙のスケジュールをご覧ください。当院に受診歴がない方は下記よりお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先：福岡病院 地域医療連携室（代表）092-565-5534

2023年度 食物アレルギー児のためのアレルギー教室

託児あり 
※要予約



食物アレルギーを中心に、アレルギーを学ぶ教室です。講義・アレルギー対応食の紹介・質問コーナーなどがあります。

全 2 回	第1回 9月2日(土)
	第2回 12月9日(土)

◇費用 参加費 1000 円/回（1家族あたり）

◇第1回プログラム **非常食のサンプルもあるよ！**

- 10:00～ 食物アレルギー総論～最新情報も含めて～
柴田 瑠美子 医師
- 10:30～ アレルギーの子に多い気管支喘息
小田嶋 博 医師
- 11:00～ 災害時でも安心！非常食の備え
見てみよう♪こんなにあるよ♪非常食
内田 詩織 管理栄養士

Q&A（悩み相談）

12:00終了予定

※感染予防対策

- ①飲食は原則禁止とさせていただきます（水分補給は可）。
- ②体調不良のお子様の託児はお断りさせていただきます。ご了承ください。

アレルギーレシピ冊子の作成配布

アレルギーレシピの冊子作成及び配布

背景

令和3年度よりホームページへ掲載しているアレルギーレシピが蓄積されている。
講習会等にて、1枚ずつ配布していたが、相当数あるため、今後は冊子として配布予定。

取組

アレルギーレシピ集として冊子を作成
講習会等にて冊子を配布

卵・乳・小麦不使用
アレルギーレシピ



【 もくじ 】

★ **かんたん**

- ①カルボナーラ風
- ②とろ〜り濃厚豆乳アイス
- ③炊飯器deチョコケーキ風



★★ **ふつう**

- ④南瓜コロッケ
- ⑤米粉のピザ
- ⑥スコッチエッグ風
- ⑦米粉ミルフィーユ
- ⑧デコレーションケーキ



★★★ **たいへん**

- ⑨中華肉饅頭
- ⑩モンスターバーガー
- ⑪プチシュークリーム
- ⑫フルーツカスタードタルト



カルボナーラ風

【材料】 2人分

- ・ライスパスタ 200g
- ・塩 適量
- ・玉ねぎ 70g
- ・卵乳不使用ベーコン 40g
- ・無調整豆乳 150ml
- ・乳小麦不使用コンソメ 小さじ2
- ・オリーブオイル 大さじ1
- ・レモン汁 大さじ1
- ・黒こしょう 適量
- ・パセリなど 適量



【作り方】

- ① 沸騰したお湯に塩をいれ、ライスパスタを袋に記載してある茹で時間に従って茹でる。
- ② 玉ねぎは薄切り、ベーコンは1cm幅に切る。
- ③ フライパンでオリーブオイルを熱し、玉ねぎ、ベーコンの順番で炒める。
- ④ 無調整豆乳、レモン汁を入れ、沸騰させないよう弱火にする。
- ⑤ コンソメ、黒こしょうで味を調える。
- ⑥ 茹で上がったパスタを⑤に入れ、ソースを絡ませる。
- ⑦ ⑥を皿に盛り、パセリなど好みのハーブを飾り付けたら完成。

レモン汁を入れることでソースが麺に絡みやすくなります。

アレルギー相談窓口

福岡県アレルギー相談センター

- 開設日：令和2年7月1日
- 受付方法：
 - 電話（週2回）
 - FAX（随時）
 - Mail（随時）
- 回答方法：電話
- 回答期限：受付後1週間以内を目安
- 回答者：アレルギー専門医
PAE（看護師）

相談内容内訳

		年度	令和3	令和4	令和5	令和6年(12月現在)
受付方法	TEL		60	49	52	28
	FAX		2	1	1	1
	mail		33	38	45	17
相談内容	食物アレルギー		37	45	50	27
	薬剤アレルギー		14	17	11	5
	気管支喘息		1	1	3	0
	アレルギー性鼻炎		1	8	7	3
	アトピー性皮膚炎		4	4	9	4
	蕁麻疹		5	2	5	0
	ワクチン		18	2	1	0
	その他		15	9	12	9
計			95	88	98	46

※「その他」：化学物質過敏症、金属アレルギー、アレルギー以外の疾患

アレルギー講習会（医療従事者対象） 2023年度

福岡県アレルギー講習会				福岡県児童福祉施設等職員向けアレルギー研修会
	第1回	第2回	第3回	
日程	6月18日	11月23日	3月9日	3月27日（県主催）
方式	集合	集合	集合	集合
講演	食物アレルギー アトピー性皮膚炎	気管支喘息	花粉症 食物アレルギー	食物アレルギー
実技	エピペン スキンケア	吸入指導	エピペン スキンケア	エピペン
講師	医師（専門医） 管理栄養士 看護師（PAE）	医師（専門医） 看護師（PAE） 看護師（慢性呼吸器疾患認定）	医師（専門医） 管理栄養士 看護師（PAE）	医師（専門医） 看護師（PAE）
受講者数	75名 医師 6名 看護師 9名 薬剤師 19名 栄養士 31名 教育者 7名 その他 3名	40名 医師 12名 看護師 7名 薬剤師 10名 栄養士 6名 その他 5名	35名 医師 4名 看護師 7名 薬剤師 8名 栄養士 11名 教育者 2名 その他 3名	90名 児童指導員 児童発達支援管理責任者 保育士 看護師 栄養士 等

今年度は第3回を北九州で実施予定

出前講座・エピペン講習

福岡県全域のアレルギー専門医の先生方およびPAEに講師登録をご依頼し、講師派遣の依頼があった場合は近傍の先生方に御依頼する。

遠方や日程調整が難しい場合は、当センターで作成したDVDを貸出し、シュミレーションを行っていただく。

「受講修了施設一覧」をHPへ掲載

訪問食物アレルギー講習会

場所	学校・園
対象	教職員・保育士
方法	講師派遣 又は DVD貸与
内容	エピペン講習
実績	講師派遣20件 DVD貸出61件
取組	講師登録制度の導入 遠隔地対策 医師登録制度(福岡県と協働) PAE登録制度の開始 (センター独自) Q&Aの掲載(ホームページ) 講習会にてよくある質問に関してQ&Aを作成及び公開

両立支援事業

免疫アレルギー疾患患者に係る治療と仕事の両立支援モデル事業参加

事業概要

令和5年度厚生労働省新規モデル事業

実施主体: 都道府県アレルギー疾患拠点病院

両立支援コーディネーターを中心とした免疫アレルギー疾患患者の就職・就労支援

取組

両立支援コーディネーター業務を日本産業カウンセラー協会へ委託
両立支援コーディネーターによる相談・支援を実施

福岡女学院大学の連携して、就職前の大学生を対象とし、オンラインでアレルギー相談を実施
(月2回 1人20分程度 専門医/PAE/CAI)

福岡県内の小・中・高校の養護教諭を対象にアンケート調査。アレルギー疾患で通学できていない、保健室登校になっている児童数の把握と学業を続けながら治療を受けられる体制の検討

両立支援事業

【福岡病院アレルギーセンター】 アレルギー疾患治療と就労のための 両立支援相談事業のご案内

(ご本人又はご家族が) アレルギー疾患で治療を受けているけれど、
アレルギーがあるから、働き先を相談したい
アレルギー疾患のために今の仕事が続けられない
職場でアレルギー疾患への理解が得られない
仕事のために治療の時間が取りづらい
病状が悪化したときに今の仕事を続けられるか不安だ
子供の治療のために仕事が続けられない など



悩みをお持ちの患者さんのために
に相談事業を開始しました

- 対象者：アレルギー疾患を有する患者さん又はそのご家族
- 受付場所：医療相談窓口（地域医療連携室）
- 受付日時： 曜日 : ~ :
- 対応者：両立支援コーディネーター
※一旦医療相談窓口にて受付後、後日両立支援コーディネーターとの相談日等を調整させていただきます。

国立病院機構福岡病院 アレルギーセンター

※本事業は令和5年度厚生労働省モデル事業となります。
本事業の実施期間は令和6年3月31日までとなります。

チラシはハローワークにも掲示。
当院の両立支援コーディネーターは産業コー
ディネーターを主としている。
産業界に明るいコーディネーターを選択。

現在までに4人の相談があり、
1人は就職
2人は調整中

アレルギー患者の多くは自身で対処している
方がほとんどである。

就労前に相談できる窓口が必要では？

就労前のアレルギー相談事業

福岡女学院大学と連携して、学生に対する相談窓口を開設する。希望者に対して、月2回オンラインで相談事業を行い、就労支援、必要に応じて受診につなげる。

福岡県の小中高校生のうち、アレルギー疾患のために登校できない・保健室登校になっている患児の実態を把握するため、学校の養護教諭対象にアンケートを実施予定。

治療を受けながら、学業を継続できる環境作りを検討していきたい。

今後の計画

①情報提供

⇒医療機関検索・花粉情報の周知
県民に役立つ情報の提供を。

②アレルギー相談窓口

③医療者向け講習会⇒各地域での開催。

④出前講座・エピペン講習

⇒DVDの改編。各地域での開催。

⑤両立支援事業

⇒就労支援だけでなく、就学支援も。
必要な医療につなげる。